





すみません  
夕ご飯まで  
ご馳走に  
なってしまうて

わわ  
わわ

まともな  
料理なんて  
久しぶりです

いいのよ  
いろいろ  
大変でしょ

どうです  
うちの子

すごく  
まじめに  
やっていますよ

え？

うちの娘  
**不登校**なんだけど  
いつ学校に行ける  
ようになります？

あっ  
そうそう

!?

??

!?

いやあく…  
僕はそういった  
専門家では  
ないので…

なんとも…

あら  
そうなの？

**精神状態がバカバカしい  
おかしな子めやめや  
オカズを食べて困っています**

Wtf is

学費の足しにと  
始めた  
家庭教師

楽な仕事と  
言われて始めた  
このバイト  
なんだけど



こんばんわ...

せ...せんせ

一人だけ  
少し様子のおかしい  
生徒がいる



キキキ...



いつも可愛らしい  
服で迎えてくれる  
この子の名前は  
すずめちゃん

そうそう  
そこに  
掛けて

少しだけ  
人見知りの  
ごく普通の子



出来たら  
言っ...てねー

だ...と  
思ったの...

ハイッ?

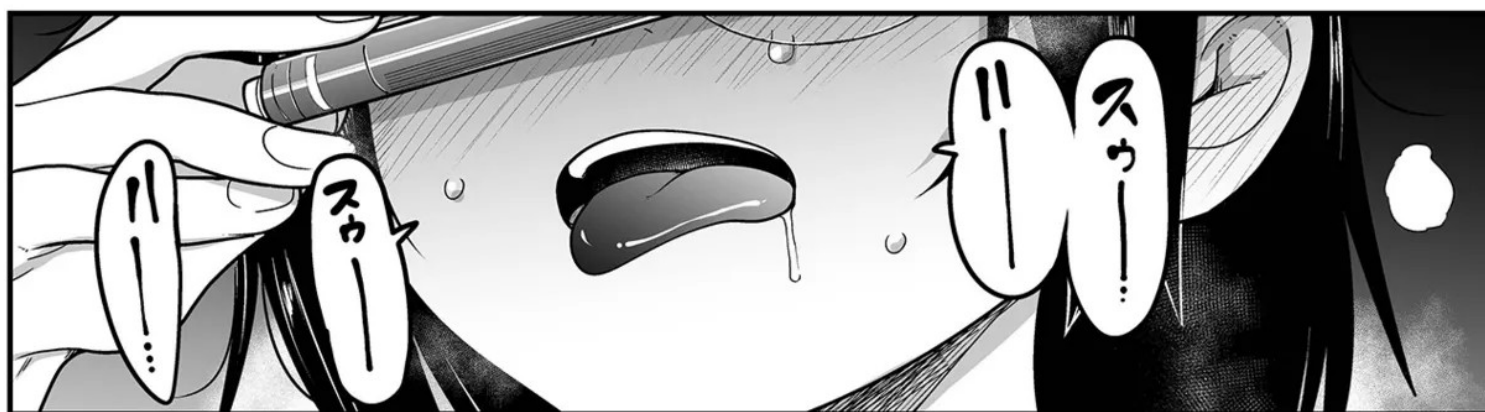


キキキ...



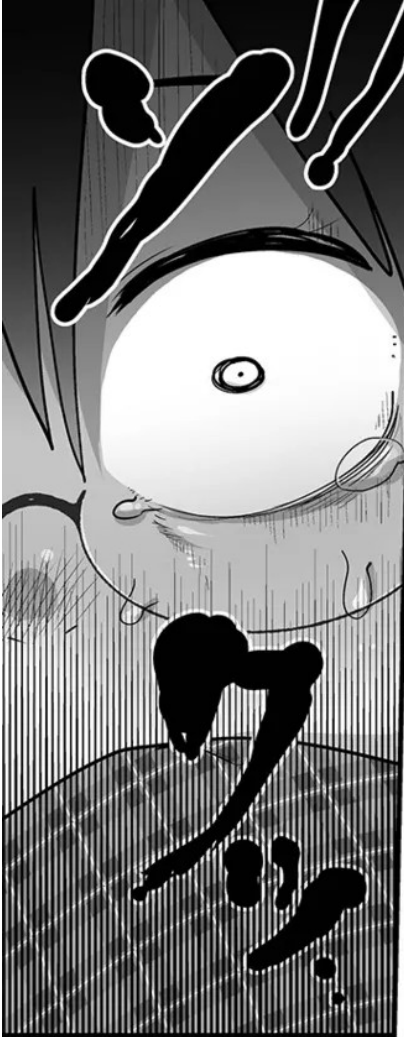
キ...











あの子  
いつ学校に  
行ってくれるのかしら

ほんと…

人…  
人…

あ…  
か…



また  
いけなかった…



じ…  
あ…

そうそう  
正解だよ

えーっと  
ここはねー

スッ

ドクドク!

あれ?  
すずめちゃん  
分からないかな?

ここは先週  
やったぞ

もうっちょっとで  
イけるんだけどなあ

じゃあ  
もう一回  
やってみようか  
ここはねー

ドク

ドク

もわっ

ドク

すずめちゃんは  
たまにとても  
辛そうな顔をする

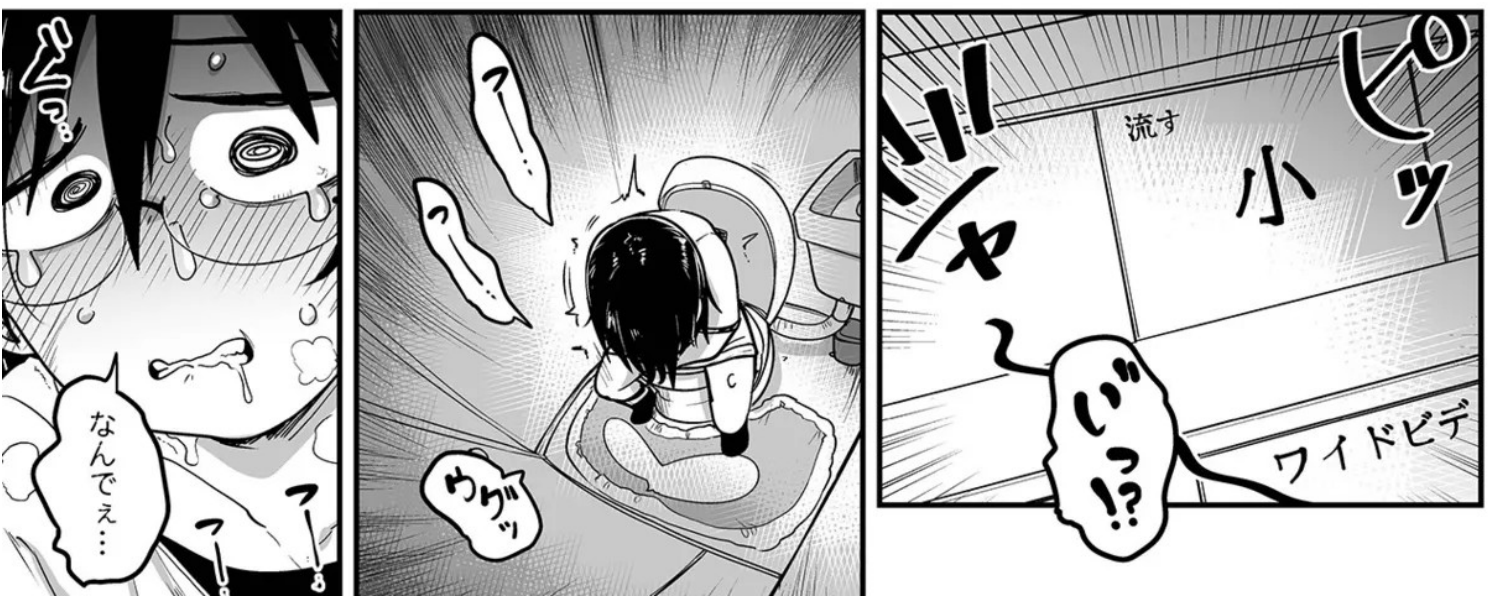
せ…  
せんせえ  
トイレ…

ハア

何かを  
我慢している  
ような

ハア

ハア







お母さん  
お母さん  
お母さん

せんせえ…

かたぽろ



カアアアアア!

わたしの  
オカズになつて…!!

わなわな

あな

だからおねがい  
せんせえ…

オカ…  
えっ……?



!?

わたしね…  
もうずっと前から  
学校に行つてないの  
お母さんが  
すごく  
心配してて…

早く  
良くなりたいのに

…でも  
良くなったら  
学校に行かなくちゃ  
って思うと怖くて…

おん  
おん

わ…わたし  
頭がおかしく  
なりそうなのに…

でも  
最近マンネリ気味で  
全然イけなくて…

おん  
おん

おん  
おん

どうやら  
すずめちゃんは  
身近な唯一の男性の  
僕をオカズ的な  
目で見ていたらしく



その日から僕は  
すずめちゃんの  
ストレス解消の  
玩具になった

すっ…  
すずめちゃん

大丈夫？  
痛くない？



入ってる…  
本当にこれって  
痛くないの？

すごく  
キツくて…  
つるつる  
なんだけど…



うわっ  
すごい光景だ  
これは…



すずめちゃんの  
オナニーは凄まじく  
痛いくらいに  
そのちいさな体を  
叩きつけてくる



彼女のために  
なればと始めた  
オカズ役  
だったけど

すずめちゃん  
やっとなんか  
入ったよ…

すずめちゃんの  
処女膜は

日ごろの激しい  
オナニーで  
とうの昔に  
擦り切れて  
しまったらしく

ギンギン

4

4..

僕から盗んだ  
マーカーペンより  
太いと褒めてくれた

動く  
からね…

ズズ

ウニ

すずめ  
ちゃん…

これが  
終わったら  
昨日の算数  
だからね…ッ!

なくした  
自分の私物に  
囲まれていると  
自分もその一部に  
なったようだった

ウニ

ウニ

ウニ

ウニ

ウニ

ウニ

ウニ

ウニ

ウニ

ウニ

ウニ

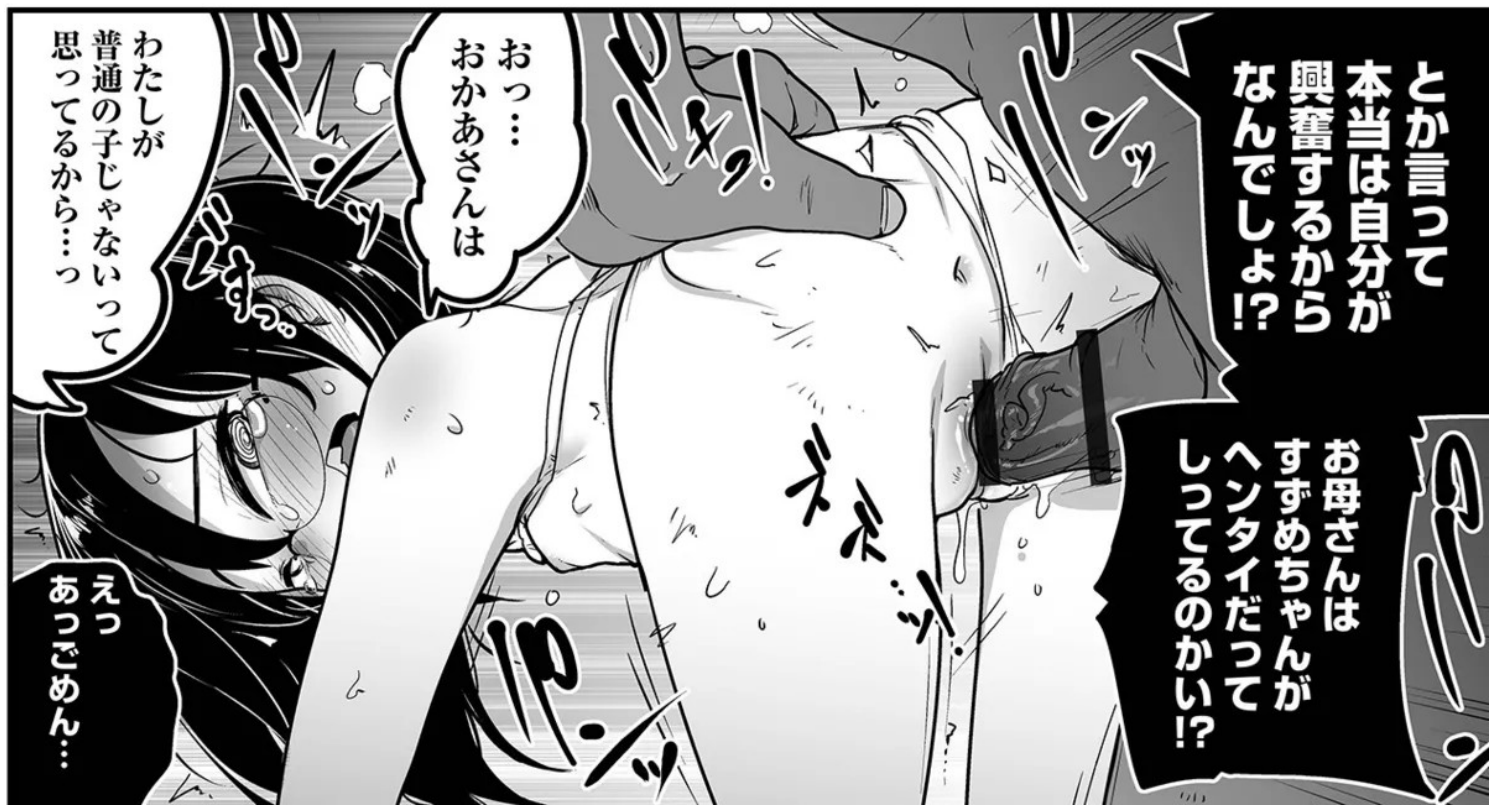




そんな衣装  
だごで買ったんだい  
すずめちゃん！  
いっしょより  
興奮する！

わっわたし  
ヒキコモリだからあ！

せんせえが  
興奮すると思つて  
ネットの通販で  
買ったのお！



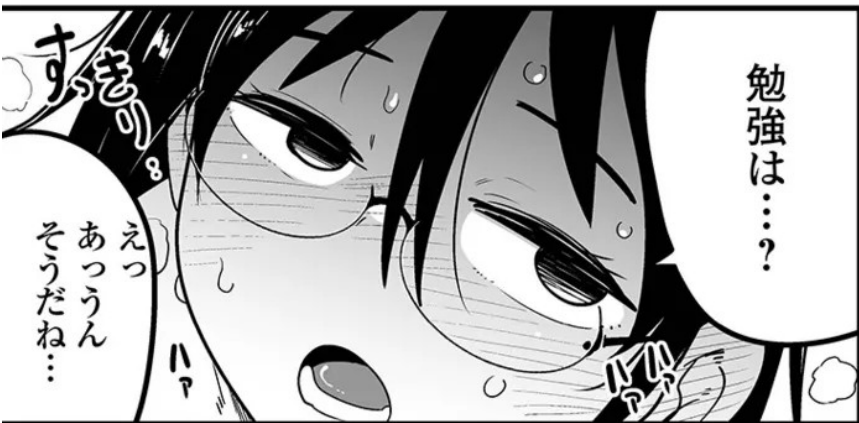
とか言つて  
本当は自分が  
興奮するから  
なんでしょ!?

おっ...  
おかあさんは

わたしが  
普通の子じゃないって  
思つてるから...っ

お母さんは  
すずめちゃんが  
ヘンタイだつて  
しつてるのかい!?

えっ  
あつごめん...





うんとでも  
似合ってるよ...

せんせえ  
どうかな!?

このころから  
すずめちゃんは  
体調のいい日に限り  
徐々に外出できる  
ようになった



にっ...  
似合ってる...  
お兄ちゃん♥



っっていうか  
外で先生って  
呼ぶのはやめよっか  
いろいろ誤解が...



お兄ちゃん  
いつもより  
硬くなってる...

もちろん目的は  
コレなんだけど...

大丈夫これなら  
お兄ちゃんが  
妹をトイレに  
連れて行ってる  
だけだから...



これもちろん  
すずめちゃん  
満足するまでは  
帰れない



おにい  
ちゃん  
はあ  
くう...

おにい  
ちゃん...



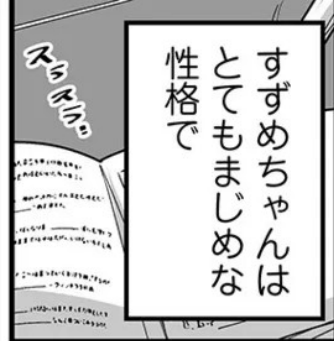
そのための  
外出なのだから

すずめちゃん  
声こぼして...



せんせえ  
休憩しよ…?

わっ?



すずめちゃんは  
とてもまじめな  
性格で



そうそう  
正解!



えへへ…  
せんせえ

痛くするより  
せんせえに優しく  
された方がまますらいな…



シたらちゃんと  
勉強するからあ…

おねがい…

たまには  
こういう時も  
あったけど…



同年代のどの  
生徒より熱心に  
授業を受けてくれた

すずめちゃん  
まだ始めたばかり  
だから…





すじ...  
すずめちゃん  
血が出てるよ...!

ゴッ  
グッ

今ロちゃん  
終わりのコちゃん...  
...ひま  
いっはら臍内に出したし  
明日も使えるから...



こうなってしまうと  
この日一日  
すずめちゃんを  
なだめるのに時間を  
使う事になってしまう



あの人もきつと娘の事が心配で気が気じゃないのだ

すずめちゃんもお母さんのために無理にでも母親の思う普通になろうとしている



なんであの子が…

きつと根本的な問題はすぐ近くにあるのだろう



すずめちゃんも元々の性格は明るくておちゃめで

それを知っているから余計に辛いのかもかもしれない

今その笑顔は僕にだけ向けられている



何を言ってるんだ僕は…

僕にはすずめちゃんのお力ずとしての責任がある…!



彼女を幸せにする責任がある!

あのすずめちゃんのお話が…



でも僕は所詮彼女の家庭教師兼お力ずであって

他人の家庭に口出しなんて偉そうな事は…

いやっ…!

しばらくして  
僕の勧めで  
すずめちゃんは  
夜間の学校に  
通うようになった

僕はあの親子に  
今いる世界が  
この世のすべてだと  
思ってたほしくなかった

わいわい

一時期  
悪化していた発作も  
自分で抑えられる  
ようになったらしい

ティーン!



いい方法が  
見つかったの  
だとか

ピンポン

せーんせ  
こんにちわ

ニハッ

すずめちゃん  
久しぶりー

どう  
学校楽しい?

ウン  
友達も  
出来たんだ

せんせ  
お仕事  
大変だつて  
聞いたよ...

あはは  
まあね...

せんせ  
ストレス  
溜まってる...

どうやら  
僕の世界にまだ  
すずめちゃんは  
いてくれるようだ

よね?

END



きみ子!?



あー  
アイス食いてー

ぞわ

ううねー

このあと  
プール  
行くうぜ

ぞわ

うま

あー



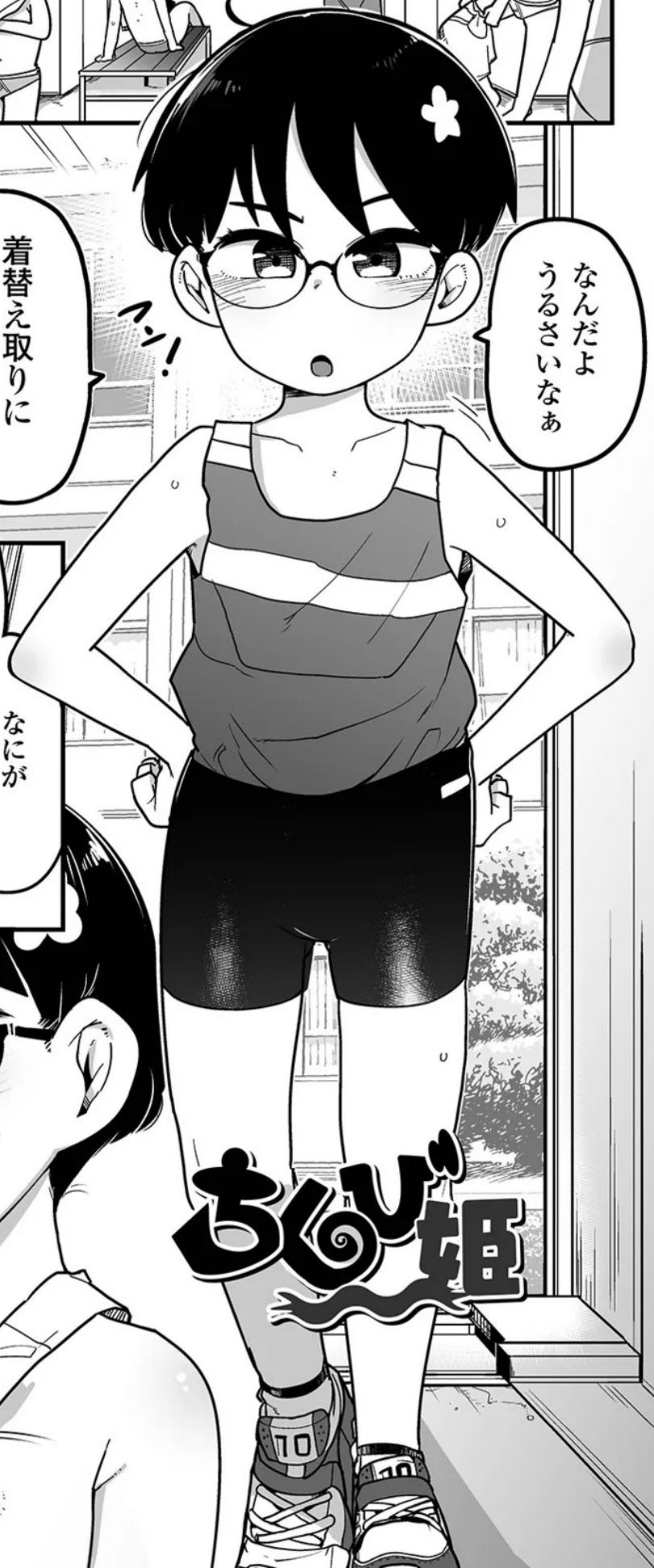
変態チビ!

普通に  
くんじゃ  
ねーよ!

今は  
男子の  
番だろ!

カアアア...

着替え取りに  
来たただけだろう



なんだよ  
うるさいなあ

アッ!



くそっ  
女だからって...

ウソだろ  
いつの間に...

トア...

お前らの  
ちんこなんて  
見飽きたよ

なにが  
ヘンタイだ

ゴッゴッ...



はあ...

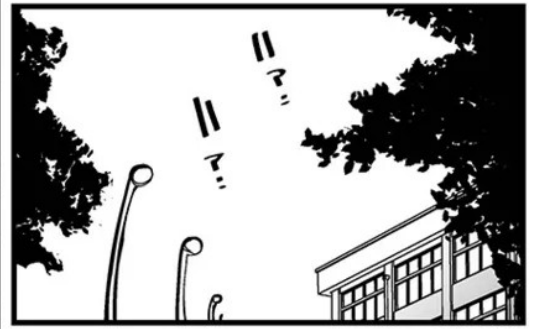
ハイハイ  
私のおっぱい  
見せてあげるから

キラッ

これで  
おあいっしょ

ちび姫







すす...

きよ...  
巨乳派...?

私に  
興味がないって  
訳じゃなくて...?

いいか?

あの年のガキ...  
もとい少年が  
同級生に興味を  
示さない場合

十中八九  
巨乳好きだ  
(のお姉さん)



つまり  
チビガキには  
興味ナシ!!



なんで  
そんな事  
分かるんだよ  
このエロおやじ!  
通報するぞ!!

俺の方が  
エッチな事は  
詳しいね  
絶対!!

偉そうに  
言うな!!















なんか趣旨が  
変わってきてる  
気がするけど…

まあ  
いいか…



ぐんぐん…

ひゅん…



ハッ！  
もっと  
強くっ！



ぐんぐん



よしっ！  
それじゃあ  
こっちの乳首も  
開発するぞ！！

えっ  
ちよっと  
そこは…

ぐんぐん



ぐんぐん  
おっ





よく  
頑張ったな  
これだけ  
感じるようになれば  
もう大人の女性の  
仲間入りだ

これからも  
トレーニングを  
続ければ  
体も女性らしく  
なっていく  
だろう！

ふぁい...



今日のトレーニング  
楽しみだなあ...

ハッ  
もみ...

次さささ！

次！



最初は痛がるばかりで  
どうなる事かと  
思ったが

やっと  
感じるように  
なってきたんだな!!

もつと腰を  
振って!!

お前が  
我慢強い子で  
俺も嬉しいぞ!!

そうだ力を抜け  
最初の時みたいに  
血が出てしまうからな

お股をリラックス  
するんだ!!

ぐっもろ  
イキそうだ!!

膣内で  
出すぞっ!!

お前が  
我慢強い子で  
俺も嬉しいぞ!!



全身で感じるんだ!!  
自分が巨乳になる姿を  
思い浮かべろッ!!

お前は巨乳になって  
好きな男子の心を  
虜にする!!

わたしわあ!  
巨乳になって  
好きな男子の心を  
虜にするうう!!

復唱しろ!!

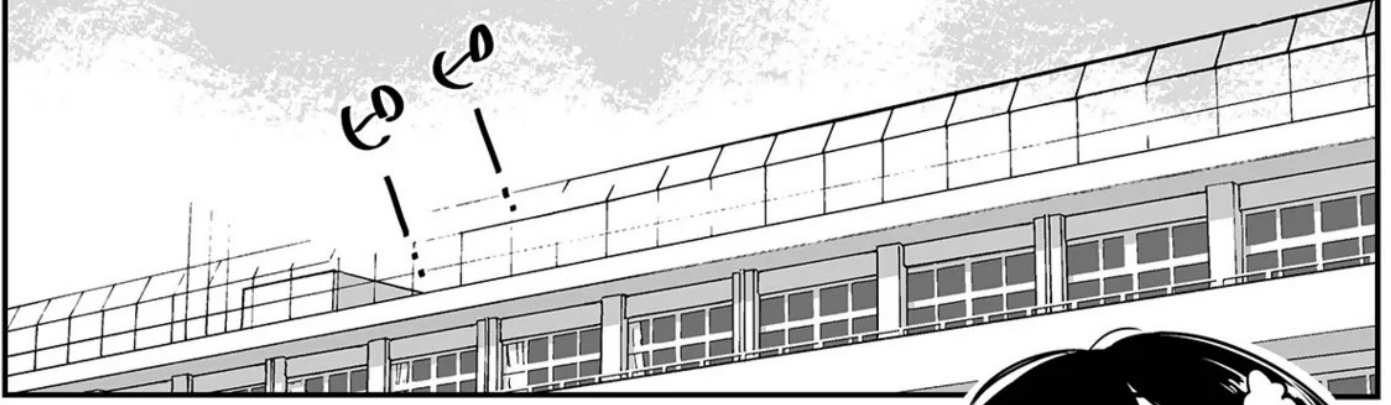
わあ

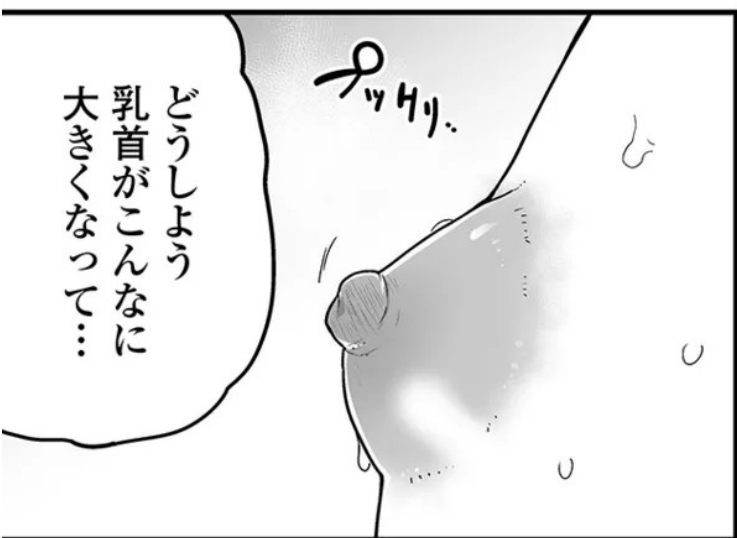
ぐちゅ  
ぐちゅ  
ぐちゅ

ぐちゅ  
ぐちゅ  
ぐちゅ





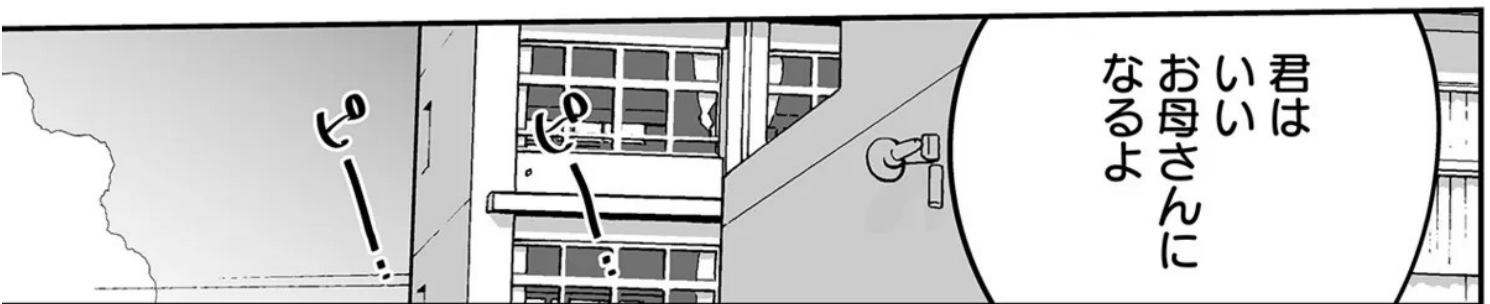
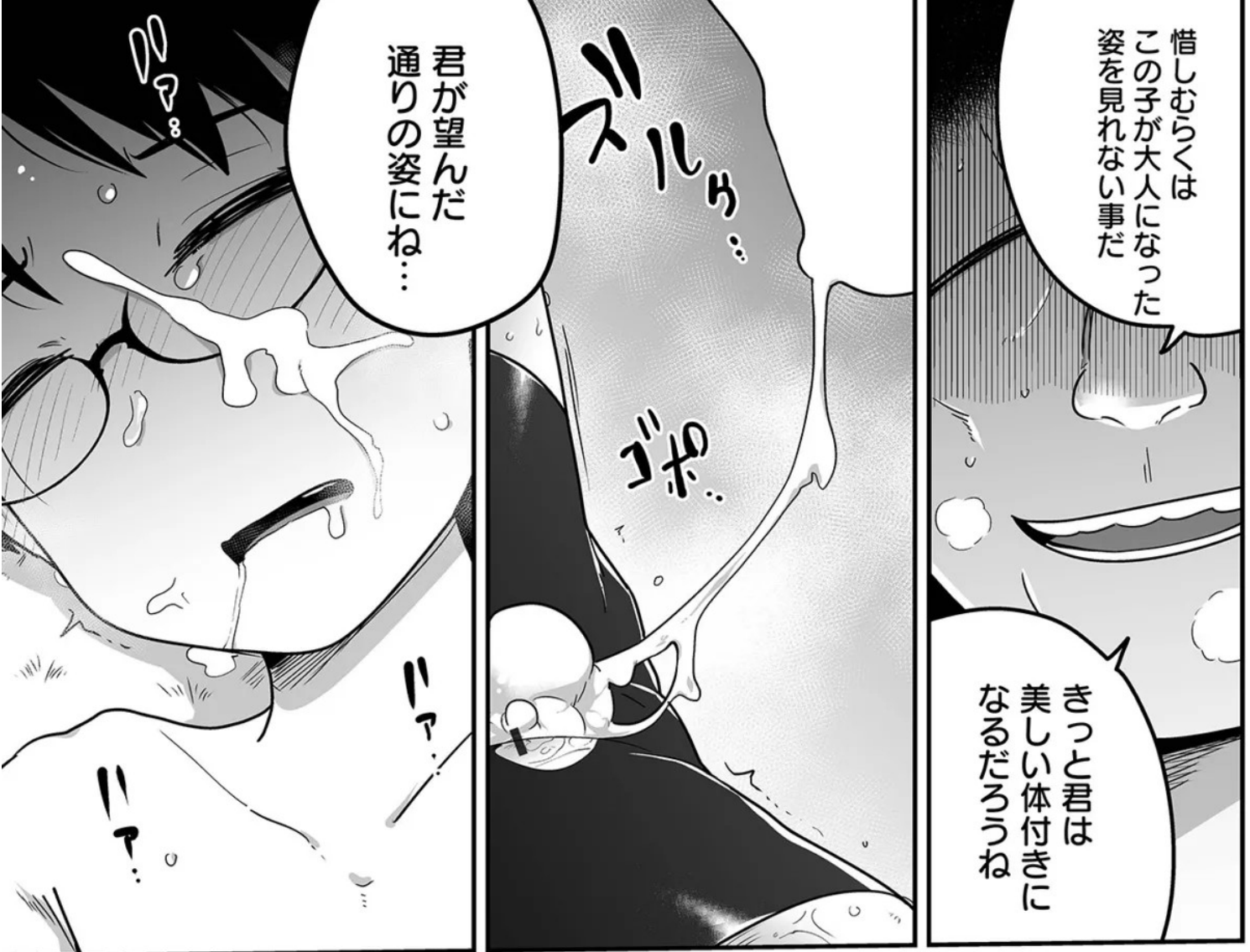














# フキちゃんは無機嫌

ホッポ  
おーい  
フキちゃん

何してん  
のー？

フキちゃん  
ってばー！

あの子  
大きいものが  
好きなのよ

朝から  
除雪車なんて  
見てなにが  
楽しいんだろう

フキちゃん  
そろそろ  
戻ろうよー！

なんで  
無視するの!?

姉が実家に  
転がり込んで来たのは  
ちょうど一か月前…

両親は  
戸惑いながらも  
結局は喜んでいた

なんと  
初孫なのだ

なんと  
小さな女の子を  
連れていた

東京で  
何があったのかは  
言わなかったが

# 心機一転

やり手の姉は  
この子のためにと  
すぐに働きに出た

じゃあ私  
仕事行ってくるから

あとよろしく

…なによ？

待って  
くれ  
姉さん

ぼくには  
無理だ…

何言ってるの!  
この家で暇なヤツ  
なんてアンタしか  
いないの!

散々親のスネ  
かじって来たん  
でしょう!  
少しは人の役に  
立ちなさいよ!

じゃあ  
二人仲良くね〜

アンタが  
面倒見るのよ…

在宅で仕事は  
してるのに…

ひええ

バク

ハッ

朝ごはん  
食べよっか…

僕は  
というと

そんな姉の  
子供の世話を  
無理矢理  
任されたのだが…

うわー  
めっちゃ睨まれてる…

いまだに  
全く懐かれて  
いない

フキちゃんは  
いつも不機嫌だ

ムーニ  
ム  
ム



笑っている  
ところを  
見たことがないし

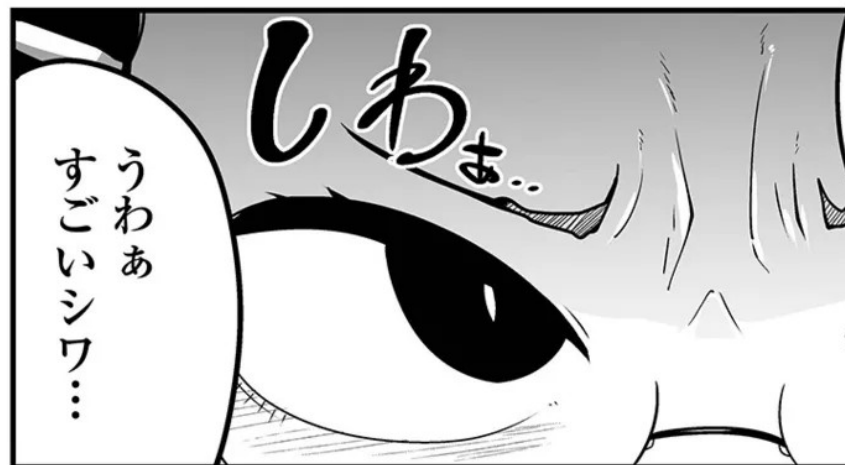
あーっと  
ノ落ちモノ!

アハハハ



恐竜  
除害車...?

何に興味があるのかも  
さっぱり分からない



しあ..

フキちゃんは  
くりくりしてて  
可愛いね

場を和ませようと  
僕が何か言う度  
怒らせてしまう

うわあ  
すごいシワ...



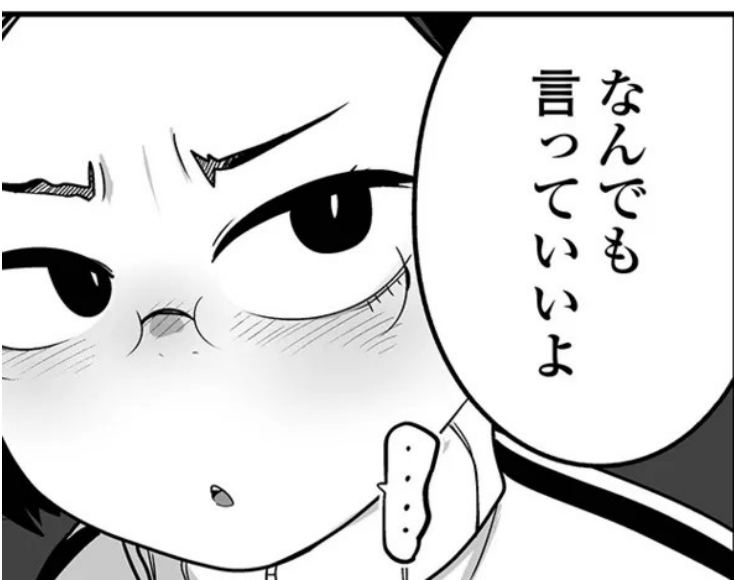
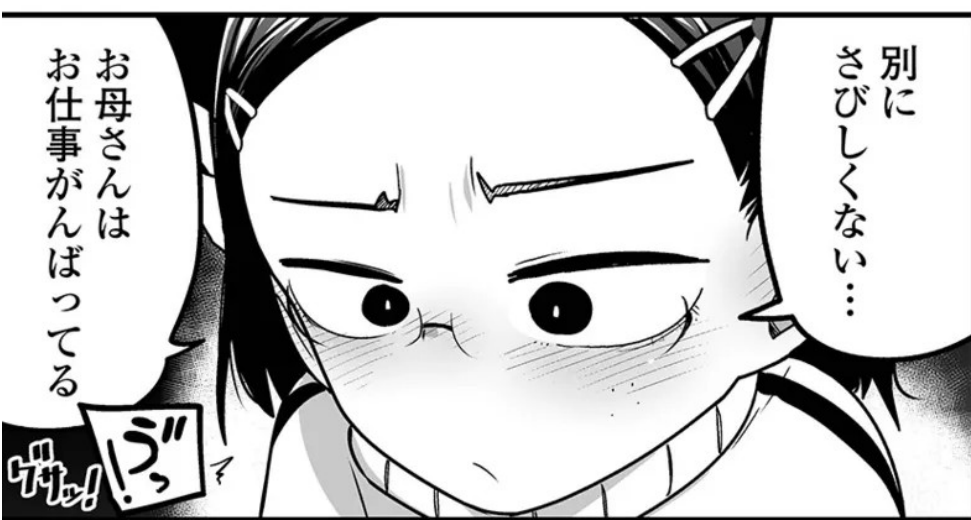
せめて何か  
興味を引けるもの  
でもあれば...

ごう  
ごう...

まともに  
会話も出来てない  
気がする...

家では  
いつも二人きり  
なのに









ある朝の事...

おじさん朝だよ...

おじ...

!?

ムムム

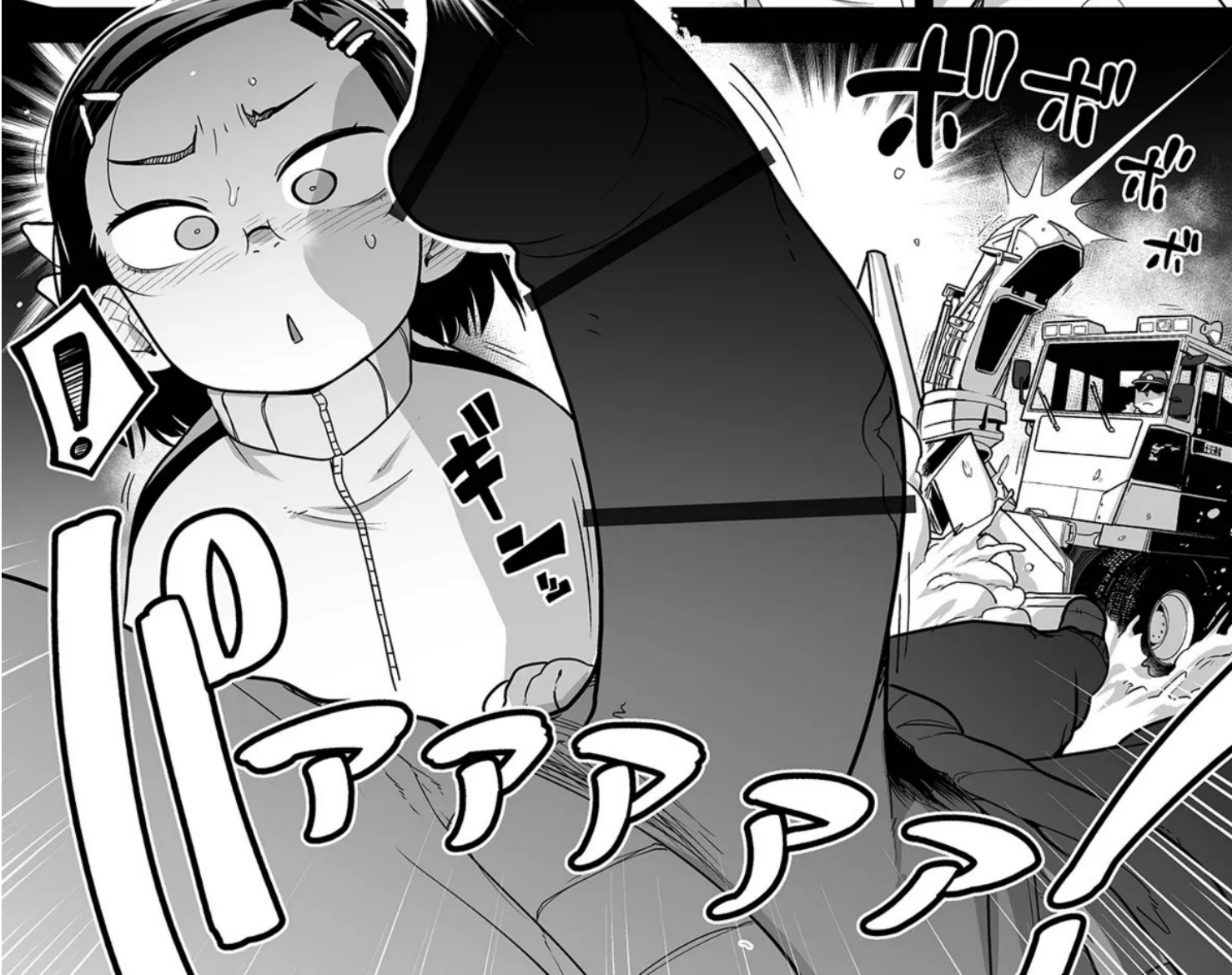


ズンズン



おじさん...?

ガ...

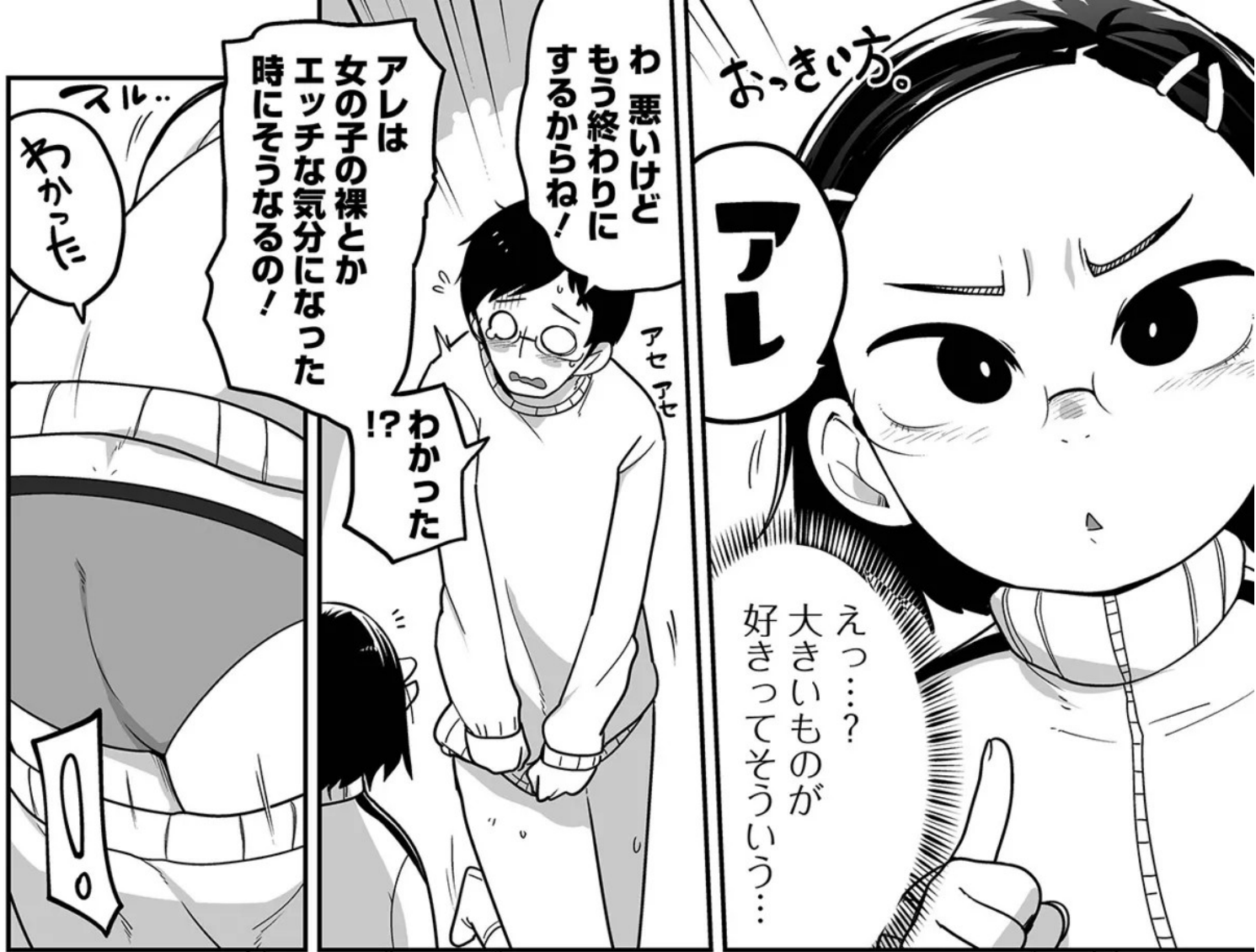


ホホホ

アアア

!

パパ





ほいっ

おじさん  
まだ？

ちよ...  
ちよっと  
待っててね...

だめだ...  
緊張で勃たない...

さっさと  
終わらせないと  
まずいぞ...!

クニッ...

クニッ...

気合を入れろ  
我が息子よ！

うまおま  
コココ...

おおお！

た勃った！

カッ！

こんな姿  
見られたら  
絶対姉ちゃんに  
殺される！





コレズキ

!?

えっ...!?  
あっその動きは  
まずいって...!



お風呂  
あがったよ

おじさん



ふ...  
フキちゃん...

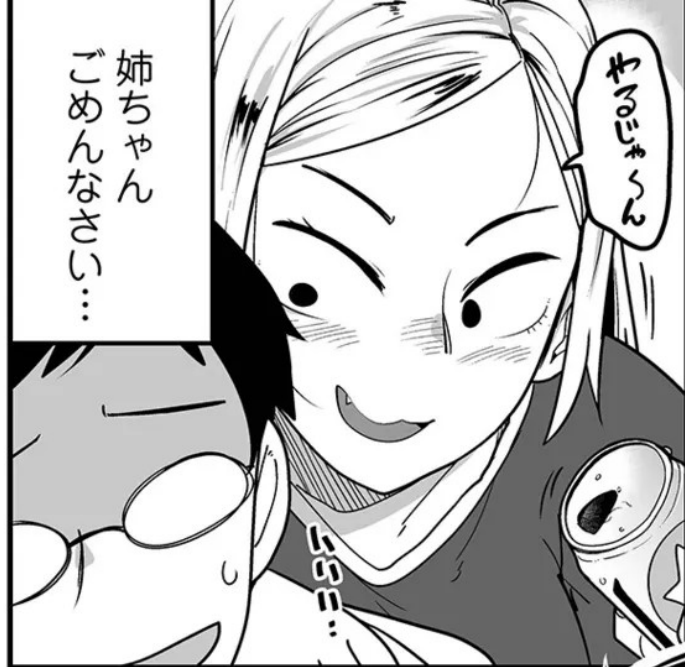
ダメだっ...!  
緊張で興奮して  
しまっている  
このままでは出...



がんばって早く  
終わらせたよ!  
誰もいないのー?

た...  
耐えきった...

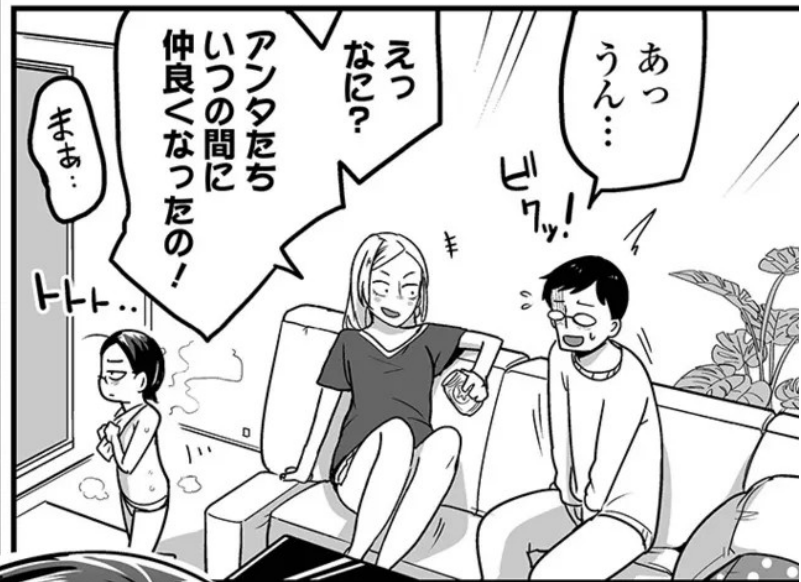
ただいまー!



姉ちゃん  
ごめんなさい...

サマシ〜

SS...



あつ  
うん...

ヒッ!

えっ  
なに??

アンタたち  
いつの間に  
仲良くなったの!

キタ...

トト...

フキちゃんの  
おもちゃに  
されています

あれ以来  
僕のモノは...



フッ

フッ

グッ

グッ

グッ

グッ

ん〜

フキちゃん...

待って  
フキちゃん：  
おじさん  
そろそろ  
限界だから

うう？  
に

せっかく  
お風呂  
入ったのに：  
汚れちゃう  
よく…

どうして  
こんな事  
になったんだ

アハハ

あの全く  
懐かなかった  
姪っ子が…

スリ  
スリ  
じわ..

ピク  
ピク  
うう？

あんなに  
一生懸命  
僕のモノを…

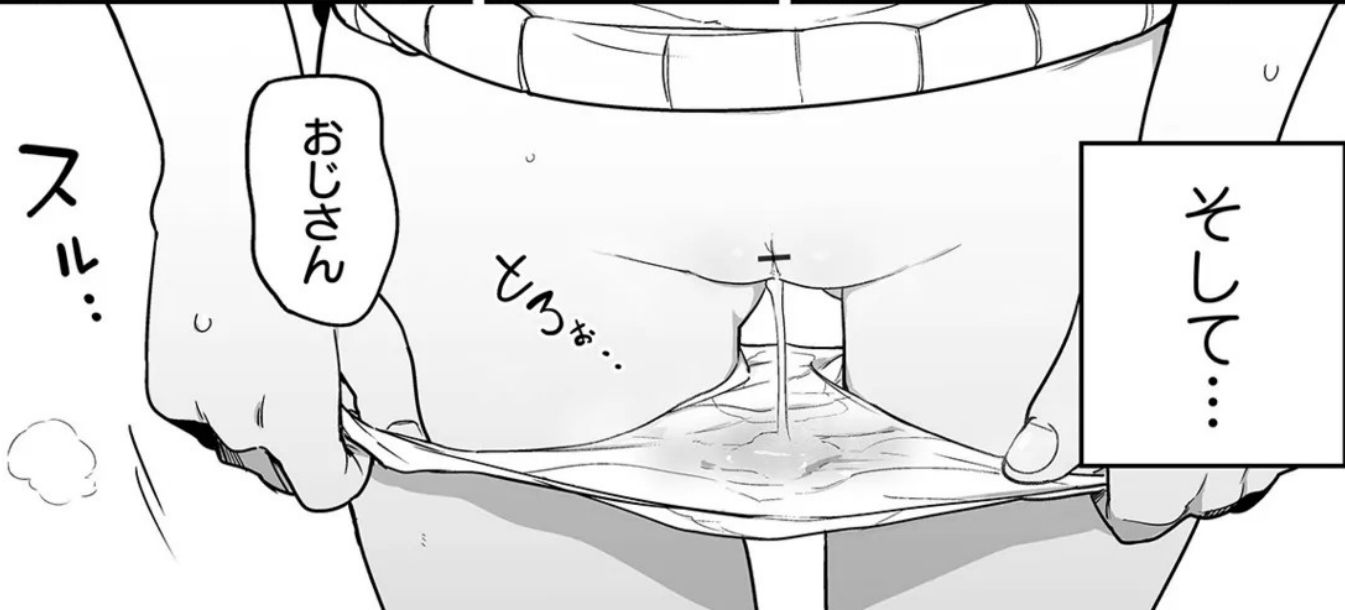
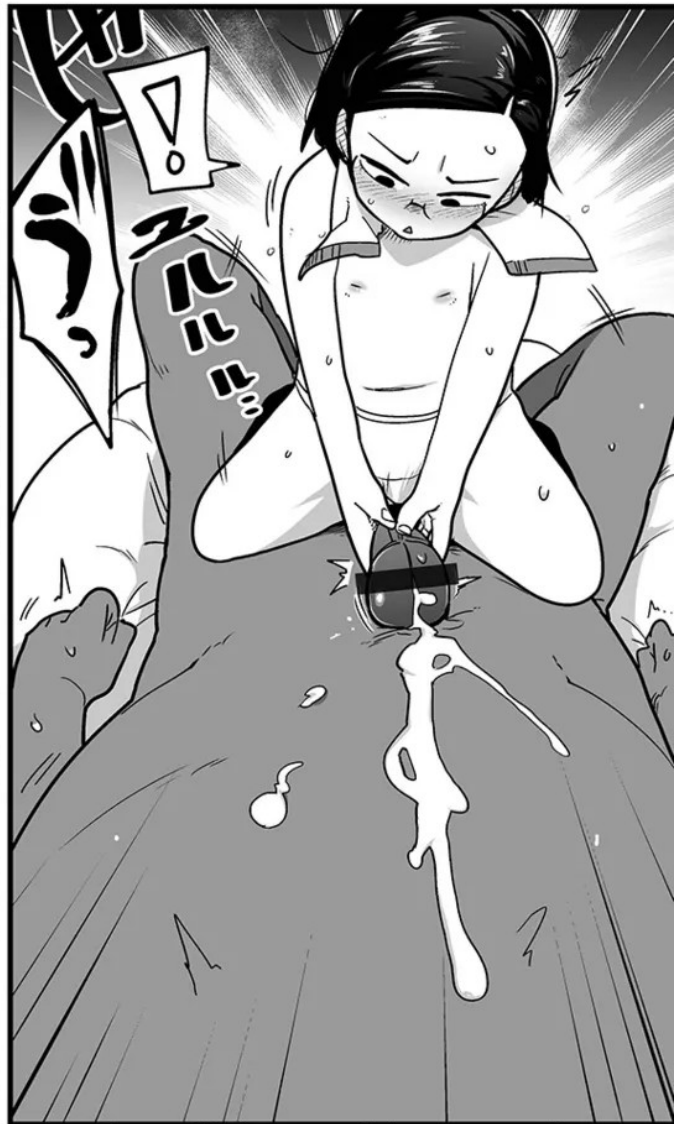
アハハ！



フキちゃんは  
とても勉強熱心で



あつと言う間に  
いろいろな事を  
学んでいった





おっ…  
おじさん  
はやくっ

お母さん  
帰って来ちゃう

ついに  
この時が  
来てしまった…

いずれ  
こうなるとは  
思っていたけど  
姪っ子と  
一線を超えて  
しまうのか…

だが  
やるからには  
責任を取らねば！  
ちよつと  
痛いよ？

トトッ…  
十分  
濡れてるな…

んんん…

せら…





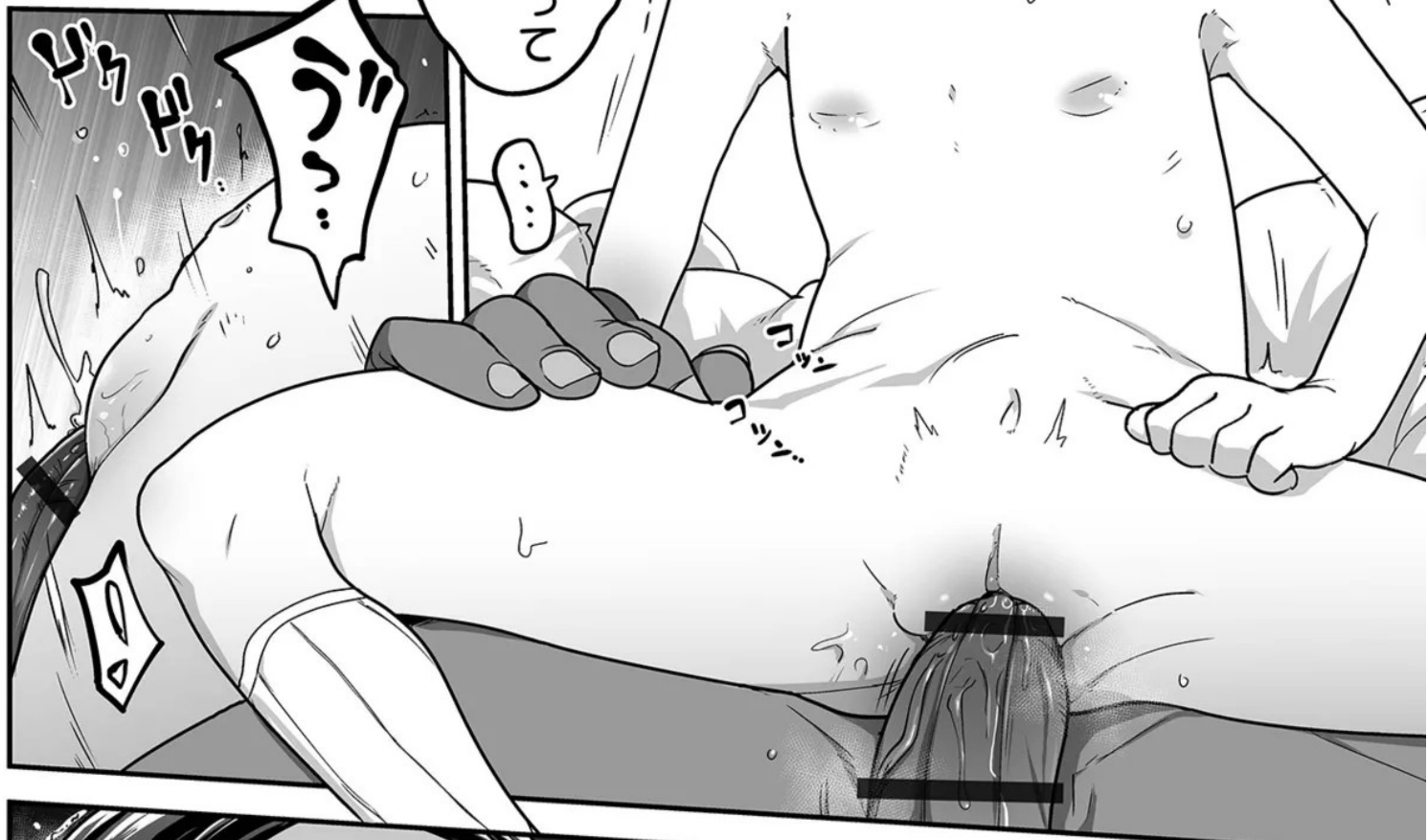


はあはあ：  
ごめんフキちゃん  
もう限界だ：  
腔内に出す  
からね

腔内に出しちゃって  
いいよね!?

僕は何を  
言っただ  
いに決まってる  
だろう

この子から  
求めて来たんだ！



フッ？



フキちゃんだって  
こんなに嬉しそう  
じゃないか！

ガッガッ

うん  
うん…  
分かった

大丈夫  
コッチは任せてよ

フキちゃんの  
世話は僕が  
するから

うん

ピ  
ピ  
キ

ピ  
ピ  
キ

ううん  
なんでもない

それじゃ

お母さん  
また残業だつて

ハア  
ガハガハ

それじゃあ  
今日も  
遅くまで遊んで  
いられるね

お  
お  
お

ク  
ク  
ク

ア  
ア

ア  
ア



出し過ぎた...



もうちょっと突き出して  
そのまよう...  
入れるよ

僕たちは  
姉や両親が  
いない時を狙って  
大人の遊びをした



フキちゃんから  
求める時もあった

時々  
姉のすぐ近くで



ハアハア



バカッ!  
ちよつと  
痛かった!

もう  
おじさんと  
遊ばないからな!

ふフキちゃん  
ごめん

ホホホ..



おはよ

フキちゃん  
おはよう

すぐ  
朝ごはん  
出来るからね



キラッ

たまに  
喧嘩をしても  
すぐに仲直りを  
した



うわっ!  
何してんのアンタ!!

だっ  
大丈夫  
大丈夫!



フキちゃん  
おはよー

ム...

ム...



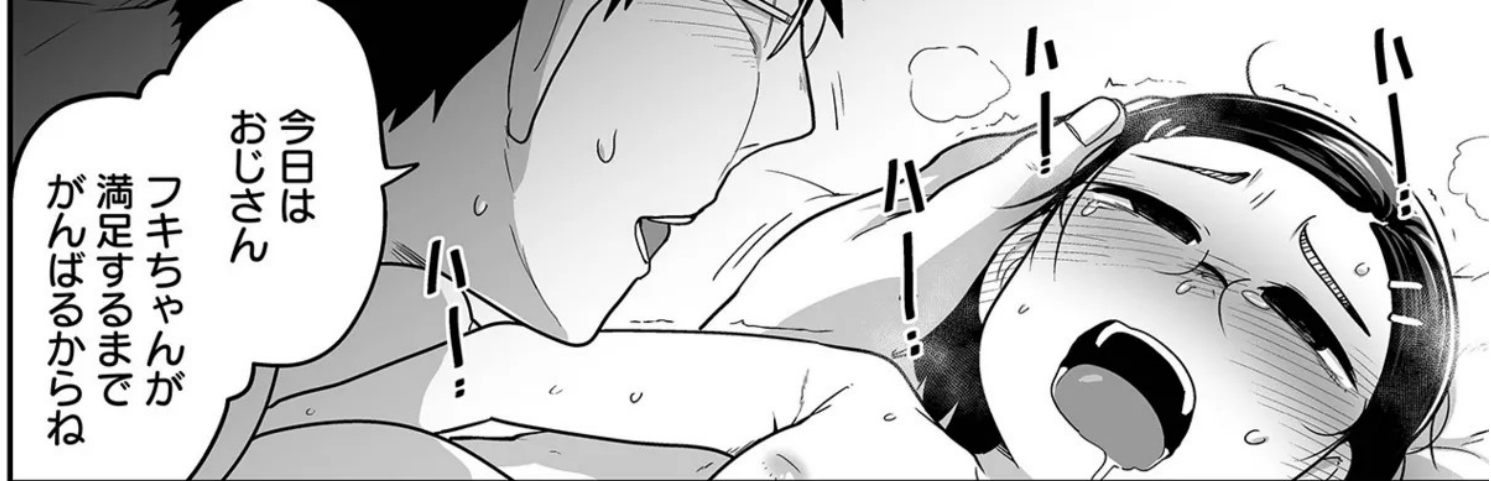
うおおお!  
フキちゃん  
大好きだよお!!

朝まで  
遊んであげる  
からねえ!!

しゅん

ぶっ

ぶっ



今日は  
おじさん  
フキちゃんが  
満足するまで  
がんばるからね



フキちゃんを  
笑顔にするから  
ねえええ!!

フキちゃん  
おじさん

フキちゃん  
おじさん



フキちゃんは  
寂しかったんだと  
思う

フキちゃん



フキちゃん  
大好きだよ...

フキちゃん

フキちゃん  
どうしたの？

ギョー

母親には  
甘えられない

んっ…

キョ…

きっと  
姉さんの辛い姿を  
たくさん見て  
来たんだろう

フキちゃん？

だから僕に  
気に入られようと  
こんなに必死に

フッ

ハッ  
キョ

ハッ

分かっていたんだ  
フキちゃんが  
僕のモノが  
好きだなんて  
ウソだって

僕のモノは  
大して  
大きくないのだ

フッ

ハッ  
ハッ

ああ：  
僕は最低な  
人間だ…

彼女の気持ちも  
知らないで…



ねえ  
ちよつと来てー



フキちゃんの部屋に  
こんなモノが  
あったんだけど



な…ツ!?  
僕のモノの  
型…!?

いつのまに  
そんなモノ  
を…!



アンタねえ…  
実家だからって  
何でもしていい  
わけじゃないのよ

いや…  
違うんだ  
コレは…

こんなモノ見つかって  
あの子に  
悪影響があったら  
どうするつもりい？

フキちゃん  
いつの日か  
君を笑顔にするよ

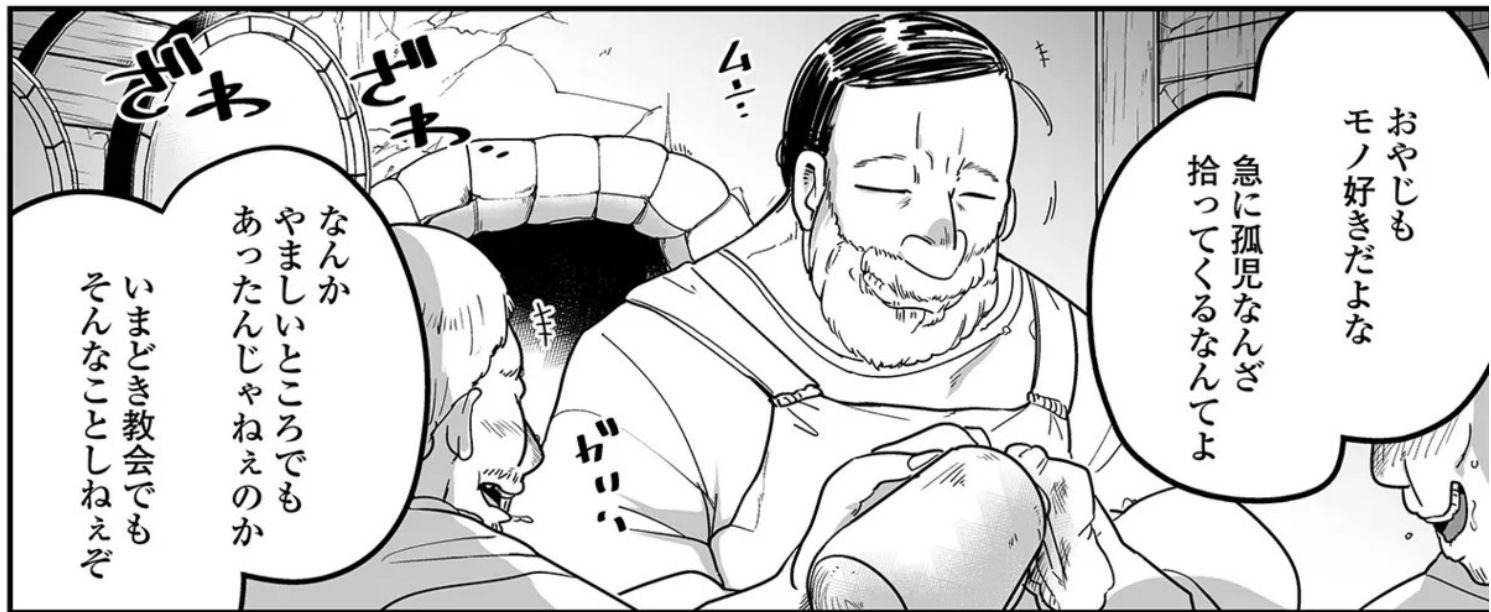


その  
短小チンコ  
握り潰してやる

姉さん  
誤解なんだ…









まあ飲め

話は  
それからだ

はい!



シャーリー来い!  
話がある

はい



ガハハハッ!  
いい飲みっぷりだ  
酒場の娘らしく  
なってきたな



私コレ  
好きです

ん?



フン:  
そんな事も  
あったな

明日は使いを  
頼みたい

飲んだら  
さっさと寝ろ



路上で  
死にかけていた私に  
おじさんがここで  
飲ませてくれました

あの時の  
温かい  
エールは

なんだか  
甘かったのを  
覚えています



わあ  
わあ  
わあ

わあ  
わあ

わあ  
わあ

わあ  
わあ

あ  
あ  
あ

わ  
あ

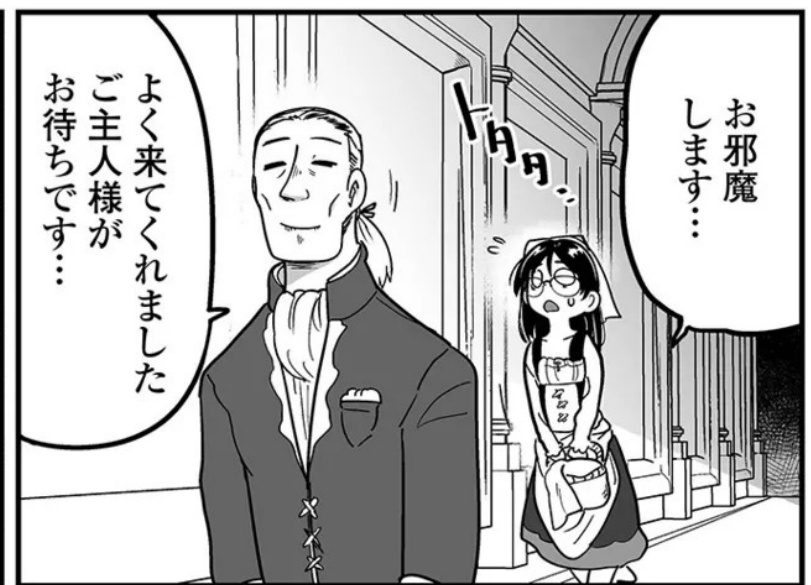
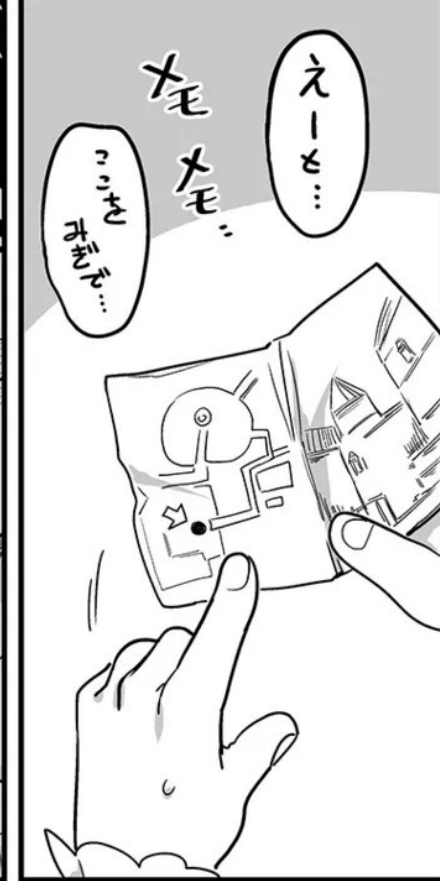


おつかい  
おつかい  
おつかい...!

わあ  
わあ  
わあ

おっと  
見とれてる  
場合じゃなかった

わあ  
わあ





ホッ...

…足りないな



君のご主人とは友人でね

ありがとうございます  
検めさせて  
もらうよ

ドキ...  
ドキ...



あごツ  
あああの  
これっ!

おじさんから  
頼まれていた  
ものです!

ハハハ  
そう緊張しないで



え?!

事前に  
聞いてはいたが  
荷馬車が  
襲われたのは  
本当の様だ

これでは  
まるで足りない...  
これの5倍は  
届くはずだったんだ



あっあの  
私戻って  
おじさんに  
確かめて...  
だから...

どちらだと  
思うかい?



この荷物に  
いくら払ったと  
思っている?

それとも  
あの男が残り  
自分のモノに  
しているのか...





いやっ嫌です!!

やめっ...!!

おら! 抵抗するな!!

グへへ! 入れるぜ!!

ズル!

お!



びっ...

びっ...

びっ...

びっ...



何だあこいつ 痛がってる割に 生娘じゃねえな?

元孤児のガキだ 綺麗な体なわけ ねえさ



どうだ 美味いだろお?

大人しく させるには コレが一番だな

ガハハすげえ! 丸々一本 飲んじまったぜ!

びっ...

びっ...

びっ...

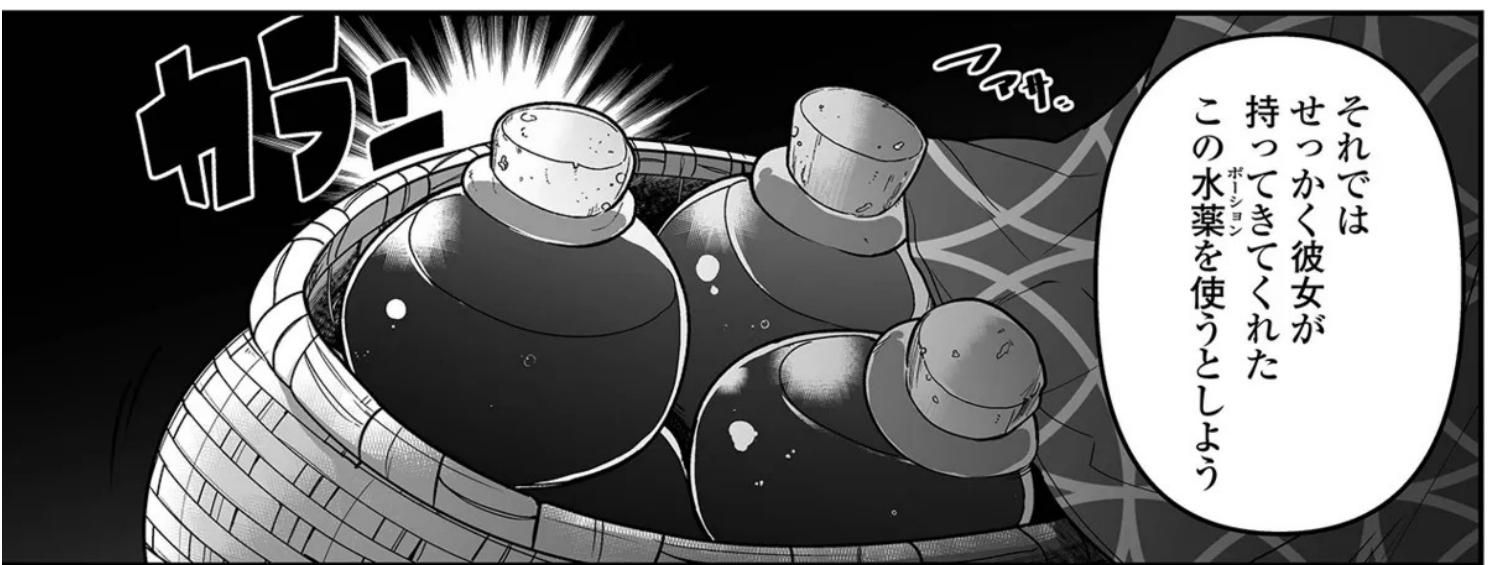
びっ...











この水薬は  
傭兵の間で  
使われていたものだ

戦場で傷を癒し  
恐怖を薄れさせ  
力が出る…

貴重な兵を  
失わずに済むと  
国が積極的に  
兵達に飲ませて  
いたんだ

だが  
副作用もあった

この水薬は  
傷ついた君を  
癒し

今町では  
この水薬の中毒者が  
増えていてね

君も試して  
見るといい

ほら飲みな  
元気が出るぜ

感覚が鋭敏に  
なり過ぎるのだ

意識を  
覚醒させるだろう  
何度もね

気分が良くなると  
評判だよ

なんだらう…  
甘い味がする…

よしいいぞ

ハッ

ハッ

ハッ

飲むのもやつとだぜ  
このまま死んじまうん  
じゃねえのか？

あと  
一瓶飲ませてみる

こんな  
舐みたいなもの  
本当に効くん  
ですか？

たかが  
水薬でしよう？

扱いに  
気をつけたまえ

言っただろ  
新薬の実験だと

ドッ  
ドッ

ドッ  
ドッ  
ドッ  
ドッ  
ドッ  
ドッ

これは  
特注品だね

効力も  
中毒性も

今までの  
3000倍だ



なんだろう  
体が熱い……  
光が……見える……  
パチパチと目の前を  
飛んでる……

ああ……  
押し寄せてくる  
大きな波が……

気持ちいい……

気持ちいいキモチイイ  
キモチイイキモチイイ  
キモチイイキモチイイ  
キモチイイキモチイイ  
キモチイイキモチイイ



気持ちいい  
気持ちいい  
気持ちいい  
気持ちいい  
気持ちいい

キョウウ



ははは  
コイツは面白い!!

きゅんきゅん

きゅんきゅん

何だんらっし  
急に叫び出したぞ!!

死にかけのガキが  
獣みたいに  
暴れてやがる!!



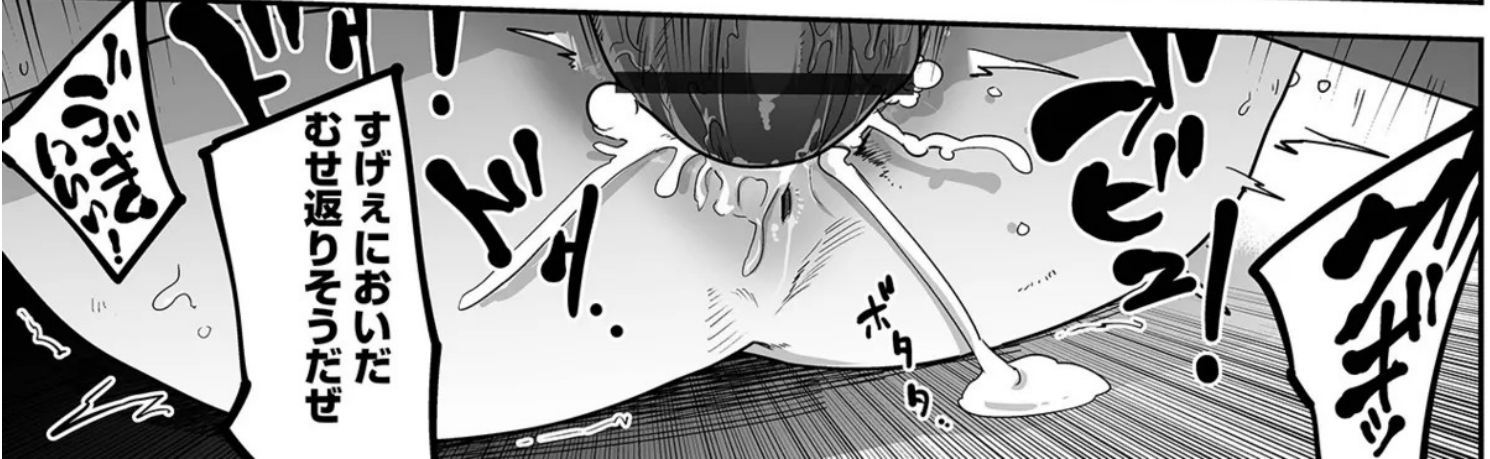
もう一瓶  
飲ませろ!!

気絶したぞ  
早く起こせ!!

うっ  
出そうだ!!

早く俺にも  
やらせる!!

すげえな  
こりや!!



すげえにおいだ  
むせ返りそうだぜ

きゅんきゅん

きゅんきゅん



シヤーリー  
鋭敏になった聴覚で  
よく聞いてくれ

君のご主人：  
酒場の親父は  
この水薬の  
密売をしている

決して  
いい事とは言えんが

これも  
町に住む  
娘のため  
なのだ

そう  
君が父親のように慕う  
酒場の主人には  
本当の娘がいる

優しい子でね  
彼女は町で  
いい生活をしているよ

そのために  
金が必要なのだ

そして  
追いつめられた彼は  
君の方を差し出した  
というわけだ



誰が彼を  
責められよう？

本当の家族の  
為なんだからね

ヒッ

ヒッ

ママッ

パイ



だが  
一つ問題がある



君が実験台として  
役に立たなかつた  
場合…

君のご主人に  
莫大な借金を背負って  
もらう事になる

もちろん  
娘もただでは  
済まないだろう

思うに  
これは運命  
なのだよ

そう簡単に  
くたばるんじや  
ねえぞ!!

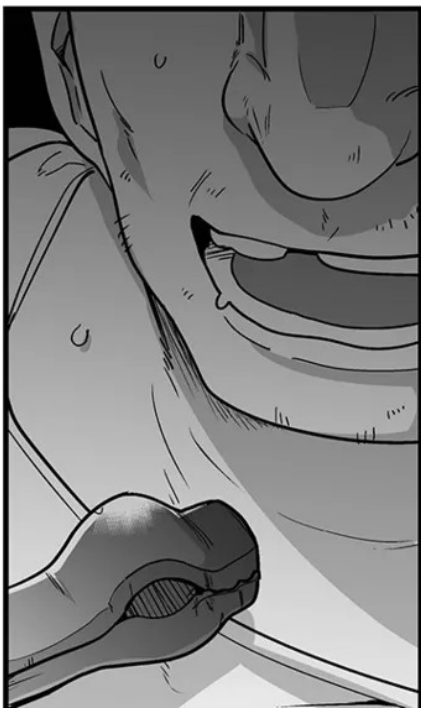
お前が  
ぶっ壊れるまで 水薬は  
続けてやる!!  
まだ山ほどあるん  
だからな!!

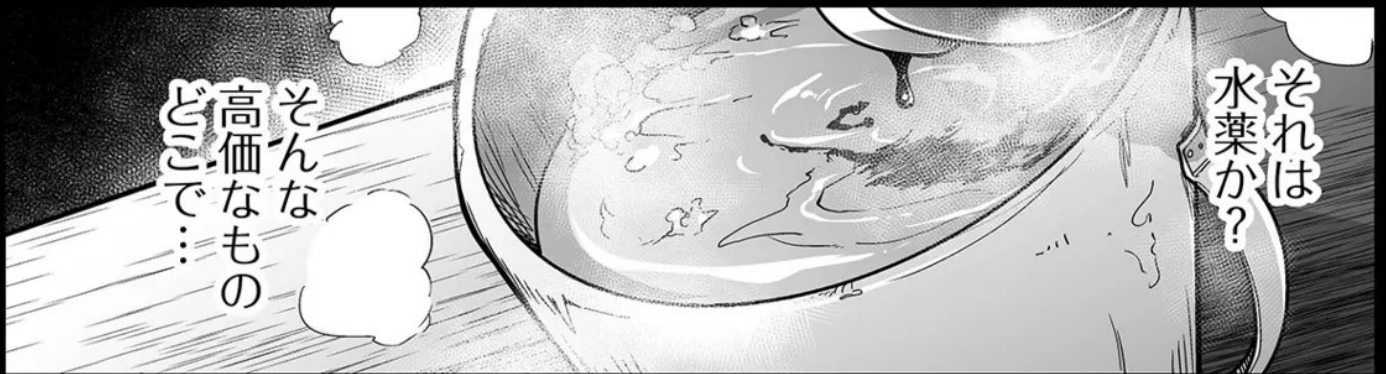


さあ!  
シャーーリー  
今こそ  
この試練を  
耐え抜き

命の恩人に  
恩を返す時では  
ないかね!?









ま...ま...

かわいそうに...  
ありやもう  
手の施しようがないな

まだ  
子供じゃないか

幸せな夢でも  
見てるんだろう  
哀れなもんだ  
中毒患者ってのは...

どお

どお

おん

おん

数力月後...

ま...

ま...

ま...



ま...

エール  
一杯だ...

どお

おん

ま...

●END●